



11月「あゆみの森こども園」たより

令和2年10月30日

浜北区寺島 2889-1
TEL 053-585-2345
FAX 053-585-2344

秋風に赤や黄色の落ち葉が舞い、美しい光景が見られる時期となりました。子ども達は、お散歩に行き、赤や黄色の落ち葉を集めて袋に入れ、「たからもの」と嬉しそうな笑顔を見せてくれています。この時期ならではの遊びを十分に楽しみたいと思います。また、朝晩の寒暖差が激しい時期です。体調には、十分に気を付けて過ごしていきたいですね。

<12月の行事予定>

- 1日(火) 視力検査(にじ組以上)
- 4日(金) 避難訓練
- 5日(土) 後援会役員会
- 11日(金) 身体測定(幼児)
- 14日(月) 身体測定(乳児)
- 18日(金) 施設交流(そら組)
- 23日(水) クリスマス会
- 24日(木) 餅つき会
- 29日(火) ~1月3日(日) 年末年始休暇

日	曜日	行事予定	お知らせ・お願い
1	日		○2日 社会福祉法人防災訓練 地域の方と一緒に救護訓練や避難訓練を行います。当日は、非常時を想定して、ご飯を炊く様子を見ます。また、給食は、非常食となります。
2	月	社会福祉法人防災訓練	
3	火	文化の日	○6日 園外保育(わかば組以上) 対象:わかば組以上
4	水		持ち物:弁当、水筒、お手拭き、シート(にじ組以上)、ごみ袋(にじ組以上)
5	木		ゆめ組・そら組は、森林公園へ園内探索と自然についてのワークショップを開きに行きます。
6	金	園外保育	○7日 お芝居プロジェクト 場所:あゆみの森こども園2階ホール
7	土	お芝居プロジェクト	時間:13:30~14:30
8	日		静岡文芸大学の学生が講師となり、お芝居を通して人のかかわりを育てる取り組みの発表劇を行います。お子さんと一緒にご参加ください。参加される方は、事務所または担任までお知らせください。
9	月		○11日12日 身体測定について 記録を持ち帰りますので、お子さんの成長をご確認ください。
10	火		○13日 園外保育(そら組) 対象:そら組
11	水	身体測定(幼児)	場所:浜松科学館
12	木	身体測定(乳児)	持ち物:弁当、水筒、お手拭き、シート、ごみ袋
13	金	園外保育(そら組) 親子ひろば	○18日 誕生会 職員によるお楽しみのお出し物を行います。お子さんからお話を楽しみにしてください。
14	土		26日 作品展・懇談会(にじ組・ゆめ組・そら組)
15	日		27日 作品展・懇談会(わかば組・ひかり組)
16	月		27日 懇談会(てんし組)
17	火		子ども達が作った作品をお子さんと一緒に見たり、思いを聞いたりしてください。また、保護者の交流の場として懇談会を行います。その後、次年度の後援会役員決めを行います。立候補してくださる方は、事務所または担任までお知らせください。詳しくは、後日、お手紙でお知らせします。
18	水	誕生会	<お知らせ・お願い>
19	木		・風邪予防の為、ひかり組以上は、緑茶うがいを行っていきます。水筒の中に緑茶を入れてきてください。うがいができる温度でお願いします。
20	金	作品展・懇談会(幼児)	・髪の毛の長い女の子は、毎朝、必ず髪を縛って登園するようにお願いします。(ハーフアップではなく縛ってください) 衛生面・運動面を配慮してご協力をお願いします。
21	土	作品展・懇談会(乳児)	
22	日		
23	月	勤労感謝の日	
24	火		
25	水		
26	木	作品展・懇談会(幼児)	
27	金	作品展・懇談会(乳児)	
28	土		
29	日		
30	月		

*裏面に12月の行事予定を載せてあります。



お目を拝借

=子供の行動力を変える親の「提案力」=

<子供が意思決定をすること>

意思決定をするのは、脳の前頭前野といわれています。その際、親から「やりなさい」といわれてやるより、自分で「する」と決めて宣言し、行ったほうが、行動力が高まるのが科学的にわかっています。後者のほうが、前頭前野に近いところからの働きかけになるのです。では、どうすれば子供に意思決定をさせ、さらには行動を変えていくことができるのでしょうか?そのために大切になってくるのが、親の提案力です。

例えば、積み木遊びをした後の片付けについて、壊したくない場合は、「そうか。壊したくないんだよね。頑張って作ったもんね。」と共感し、「(作品と他のもの)どっちかを片付けようね。どっちを片付ける?」とできそうなことを提案しどうするかを自分で決めるようにします。また、片付けるのが面倒な場合は、「一緒に片付けようか?まずはどれから片付けるか、お母さんに教えてくれる?」など片づけを行うモチベーションを高める声掛けをしましょう。

<提案力は、交渉力も育てる>

このような、子どもに意思決定をさせるやり方は、こどもの交渉力も育てます。社会に出れば、やりたいことをするために交渉していく力が必要です。この交渉力を育てる素地となるのは、親子間のやり取りです。そのプロセスの中で、共感しながら、子ども自身が自分の気持ちを明確化できるようにしてあげましょう。子どもがしっかりと相手と向き合える素地を養ってあげることで、友達との付き合いもうまくできるようになります。自分がやりたいこと、友達のためにできること、そういうことをしっかりと考えながら動いて行けるようになるのです。

<実行のポイント>

- ① 行動を観察して根本原因を見極める。
- ② 共感して子どもの気持ちを言語化する。
- ③ 選択肢を作り、子どもに主導権を持たせて選ばせる。
- ④ 子どもの選択後、実行のサポートをする。(自分で決めたことは、やりきるようにする)